

平成 2 4 年度
契約室予算要求方針

【目次】

- 1 平成 2 4 年度契約室予算要求総括表及び経営方針 1
- 2 重点的に取り組みを行う主なもの 3

1 平成24年度契約室予算要求総括表及び経営方針

(1) 平成24年度契約室予算要求総括表

【一般会計】

平成24年度要求総額 64,702千円
 (平成23年度予算額 56,815千円)
 前年度比 +13.9%

《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成24年度 予算要求額 A	平成23年度 予算額 B	増 減 A - B
登録業者の実態 調査	36,030	36,058	28
新電子入札コア システム改修等 経費	9,822	0	9,822
契約管理事務	8,988	10,362	1,374
公共工事に係る 暴力等相談事務	5,877	5,828	49
入札参加資格審 査	1,918	653	1,265
電子入札システ ム開発運営	1,668	3,512	1,844

(2) 平成 2 4 年度契約室経営方針

現下の厳しい経済情勢の中「地元企業への優先発注」の方針を継続し、本市経済の振興と地元企業の育成に努める。

また、公共工事等市の事務事業から暴力団等を排除するとともに、実体のない業者等不良不適格業者の排除等に努める。

地元企業への優先発注

「北九州市緊急経済・雇用対策本部」の方針に基づき、「地元企業への優先発注」を引き続き推進する。

市の事務事業からの暴力団等の排除

「北九州市暴力団排除条例」等に基づき、公共工事等市の事務事業から暴力団員又は暴力団若しくは、暴力団員と密接な関係を有する者を排除する。

不良不適格業者の排除

企業実態調査等を実施し、実体の無い業者等不良不適格業者の排除に努める。

新電子入札システムのセキュリティ強化

多くの業者が利用する電子入札システムにおいて、セキュリティ対策の強化等を図る。

2 重点的に取り組みを行う主なもの

(1) 地元企業への優先発注

(概要)

地域経済対策として、「地元企業への優先発注」を推進する。

(2) 市の事務事業からの暴力団等の排除等

(概要)

「北九州市暴力団排除条例」等に基づき、公共工事等市の事務事業から暴力団等を排除するとともに、実体のない業者等不良不適格業者の排除に努める。